

指定管理者制度導入施設の管理運営実績について(平成27年度)

調査表

施設名	宮崎県ひなもり台県民ふれあいの森
指定管理者	公益社団法人宮崎県森林林業協会
指定期間	平成27年4月1日～平成30年3月31日(3年間)
県所管部課	環境森林部環境森林課みやざきの森林づくり推進室

1 施設利用状況

指標	H27	H26	H25	増減理由等
ふれあいの森利用者数(人)	86,826	76,908	72,393	オートキャンプ場の利用者数は、連休の天候が好調であったこと等により昨年度を上回った。
オートキャンプ場利用者数(人)	14,164	12,495	13,983	
主催事業参加者数(人)	4,550	3,584	2,052	
コメント	ふれあいの森利用者数は昨年度より増加した。オートキャンプ場の利用者数は、連休の天候が好調であったこと等により昨年度より増加し、計画数(12,000人)を達成した。主催事業参加者数は、「創作教室」の通年開催等により増加した。			

2 施設収支状況

(単位:千円)

収入	H27	H26	H25	支出	H27	H26	H25
指定管理料	26,172	27,129	26,478	人件費	25,014	25,438	27,379
利用料金収入	20,274	18,913	20,518	報償費	185	181	185
受取負担金	0	0	0	旅費	302	247	319
民間補助金	0	0	0	需用費	10,003	9,763	10,547
雑収入	577	457	288	役務費	845	940	868
				賃借料	1,791	1,700	1,244
				保険料	444	366	316
				負担金	72	127	77
				委託料	5,264	4,941	4,855
				その他	994	784	1,551
				(うち県納付金)	(434)	(36)	(1014)
				租税公課	2,071	2,086	1,390
合計(①)	47,023	46,499	47,284	合計(②)	46,985	46,573	48,731
収支差額(①-②)	38	-74	-1,447				
コメント	オートキャンプ場の利用者数の増加に伴い利用料金収入が増加したことから、昨年度と比べ収支は改善した。						

3 管理運営状況

※下線部分は、平成27年度に新たに組み込んだ内容

事項	実施内容	
維持管理業務	清掃	森林学修展示館、森林体育館、宿泊施設、管理車道等の清掃(随時)
	保守・点検	消防設備点検(年2回)、電気設備保守点検(月1回)、浄化槽保守点検(週1回)、給水施設保守点検(随時)等
	警備	園内巡回、宿直体制による警備(キャンプ場宿泊利用者がある場合)
	修繕	配水管破損(凍結被害)補修等
	備品等管理	備品台帳の整備
	安全対策	作業器具の技術研修、救急救命講習会、自衛消防訓練
	その他	芝生管理、植栽木維持(剪定)等
企画運営業務	サービス提供体制整備	通年開園の実施、宿泊パック割引・メンバーズ割引・子育て支援割引制度の導入、利用者満足度調査(アンケート)の実施、苦情処理検討委員会の開催
	イベント等ソフト面充実	企業訪問、イベント案内チラシの発送、新聞・雑誌掲載等による広報活動、スタッフブログによる情報発信、自主イベントの開催
	施設設備等ハード面充実	草スキー場の設置
	その他	
管理運営体制	接遇研修や技術研修の実施等による職員能力育成を実施	
コメント	施設の維持管理は適正に行われている。また、利用者拡大に向けた企画運営が行われている。	

4 利用者満足度状況(利用者満足度調査、苦情・要望対応)

調査等方法	アンケート調査等
調査結果、主な苦情・要望内容	その対応結果等
施設・設備の管理や職員対応等については概ね高い評価を得ているが、一部、設備の故障や清掃が不十分との苦情がある。	設備の故障については、可能な限り早急に対応した。また、「意見・苦情等処理検討委員会」を適宜行い、要望等を整理している。
他の利用客のマナーに関する苦情がある。	巡回の徹底及び場内放送による注意喚起を実施した。

5 総合評価

評価コメント	オートキャンプ場の利用者数、利用料金収入が増加したため、収支は改善した。また、割引制度の充実や宿泊パックサービスの導入によるリピーターの確保、並びにサービスの向上に努め、利用者から高い評価を得るなど良好な管理運営が行われている。
今後の課題と対応	利用者の増加に向けた取り組み、業務の効率化による収益確保が必要である。